

生活・福祉 環境づくり21

動向 活気ある高齢社会づくりに向けて 第2回

セカンドライフを 心豊かに過ごすための 社会責任ファイナンスの時代



Message 会員企業・団体より

リタイアメントに対する 日本人の意識はどう変わる?

アクサ生命保険株式会社

自由時間倶楽部 活動レポート 第1回

自主運営で多様な講座を開催 “頼れる大人の会”



●事務局ニュース●

第1回SFK施設見学会
第2回会員交流フォーラムを開催しました ほか



ある社会づくり
高年齢社会に向けて

2

セカンドライフを心豊かに過ごすための 社会責任ファイナンスの時代

セカンドライフを心豊かに過ごすためのお金の回し方とは？ 安心で幸せな高齢社会を築くため、個人・企業ができるお金の回し方とは？——今回の金融経済危機は社会のきずなを回復し、地球環境を再生させる社会責任ファイナンスの必要性を気づかせてくれた。金融危機の教訓と、そこから見えてきた社会責任ファイナンスの意義について、去る7月8日の当法人会員交流フォーラムで行われた千葉商科大学大学院教授・伊藤宏一氏の講演「個人と企業がつくる社会責任ファイナンスの時代」金融危機の教訓と日本の価値の再発見」よりお届けする。



伊藤宏一 ●いとうこういち

千葉商科大学大学院教授、企業福祉コンサルタント。企業・団体・金融機関等での講演・セミナーを数多く行う。金融経済教育にも取り組み、現在は中学の教科書を執筆中。著書に「金融商品なんでも百科」「ライフプランニング—理論と事例—」「品格あるお金の作法」等。日本FP協会常務理事、(株)ポラーノ・コンサルティング代表取締役、他。

もうひとつのサブプライムローン

マイクロファイナンスと、
ソーシャルビジネスに取り組むグラミン銀行

世界金融危機の発端となったのはアメリカのサブプライムローンでした。これは低所得者向けの住宅ローンで、住宅価格が右肩上がりであることを前提に、年収の低い人にも過大な貸出しを行い、住宅価格上昇により低利の住宅ローンに借り換えさせたり、当初の担保価値との差額を担保に、高額消費に使えるホームエクイティローンを貸し出したりしていました。人々にとって住宅ローンはいつでもお金を引き出すことができるATMのようなものでした。これがアメリカの過剰消費を回し、証券化されて世界中に出回っていたのです。

低所得者層やマイノリティを対象に貸し出しを行う住宅ローンで、マイクロファイナンスの一種です。マイクロファイナンスとは、担保となるような資産を持たない貧困層や低所得者層に対して小規模の無担保融資や貯蓄・保険・送金などの金融サービスを提供し、貧困削減という社会的課題の解決や社会的利益に取り組むとともに、事業の継続性を維持するための利益追求を行う金融ビジネスです。

はサービスから除外されているのに対して、グラミン銀行は「信用は人権として享受されるべきである」という信念を出発点として、物的所有ではなく人の潜在的可能性を土台として金融サービスをを行うと語っています。グラミン銀行は貧しい女性に無担保融資を行い、人々が生計を立て、子どもの教育を行えるように手助けします。水をあげて花を咲かせるように、人を育てることが金融の役割であるという考え方は、日本の昔の「講」や、新しい企業を育て

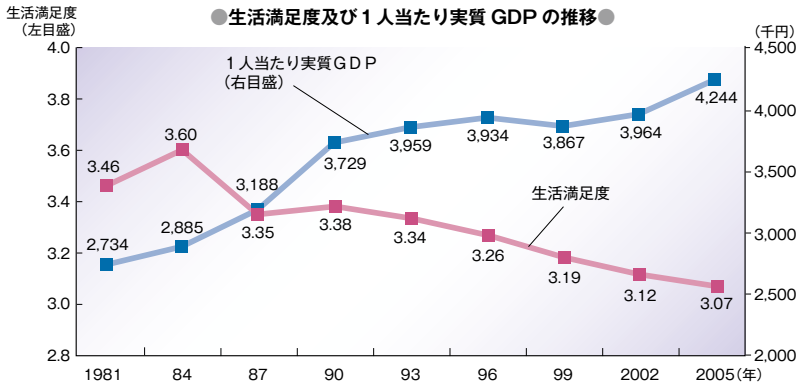
ようとした明治初期の銀行家にも通じるものがあります。ユヌス総裁は世界金融危機後、この危機を、より良い世界を創るための歴史的好機と捉えるべきだと語っています。そしてフランスの食品会社ダノンと合併会社グラミンダノンを設立して、栄養失調の子どもを救うため高栄養ヨーグルトを廉価で販売し、同時に貧しい女性たちに販売レディの仕事を提供するなど、新たなソーシャルビジネスに取り組んでいます。

借入文化の克服と貯蓄の復権 金融危機後のアメリカの金融リテラシー教育

もうひとつ、金融経済危機を契機に必要性の認識が高まったものに、金融リテラシー教育があります。アメリカではサブプライム問題が表面化した2007年8月末に、ブッシュ前大統領が金融リテラシーに関する大統領諮問

委員会の設置を指示し、中学校の金融教育教材の開発を行うなど、金融リテラシープロジェクトを推進しています。金融危機前のアメリカは貯蓄ゼロの社会でした。ローンとクレジットが発達したアメリカでは、人々はいつでもお金

図① GDPの増大は幸福の増大を意味しない (平成20年度国民生活白書より)



(備考) 1. 内閣府「国民生活満足度調査」、「国民経済計算確報」(1993年以前は平成14年確報、1996年以後は平成18年確報)、総務省「人口推計」により作成。
2. 「生活満足度」は「あなたは生活全般に満足していますか。それとも不満ですか。(○は一つ)」と尋ね、「満足している」から「不満である」までの5段階の回答に、「満足している」=5から「不満である」=1までの得点を与え、各項ごとに回答者数で加重した平均得点を求め、満足度を指標化したもの。
3. 回答者は、全国の15歳以上75歳未満の男女(「わからない」、「無回答」を除く)。

環境問題は資本主義にいくつもの理論的な問題を提起しています。近代の私的所有権の論理をつくったアメ

リカのジョン・ロックがモデルにした開拓時代のアメリカでは、個人がどれだけ働いて耕作地を私有して

も、自然や大地には十分な余裕がありました。しかし今は違います。地球資源は有限で、私有には限界

があり、外部不経済(企業が産業活動による環境汚染物の排出などによつて社会にかかる負担)を内部化する

ことが必要とされています。明治時代、住友の第2代総理事・伊庭貞剛は四国の別子鉱山で、工場から出る煙が周りの森林や農地に環境被害を及ぼしたため、瀬戸

内海の無人島に工場をそっくり移転して環境保全をしました。現代の企業もCO₂削減などの費用を社会に押し付けるのではなく、社会的企業として企業自身が内部化して処理することが求められています。もし削減目標が達成できな

ければ排出権を買い取る、あるいは社会費用として環境税を導入するといったことが必要となるでしょう。

経済学者のポール・ホーケン、人的資本・金融資本・製造資本に加えて自然も資本として認識しなければならぬという、自然資本主義を唱えています。自然は資本として認識されてこなかったが、自然という資本は使えばなくなり回復するまでに時間がかかる。人間活動で消費している自然資本はその再生産力の12.5%に上るといわれており、このまま進めば資源の枯渇は目

に見えてくるので、自然を欠損しないようにシステムを変えなければならないというのです。日本では経済学者の宇沢弘文氏が、自然環境や社会的インフラストラクチャー、制度資本(教育・医療・金融・司法・行政など)は社会共通の財産として管理・運営されるべき社会的共通資本であり、必ずしもすべてを市場経済に任せ

るわけにはいかないと断言しています。今や資本主義経済は、金融危機を契機に、環境あるいは社会性を重視した資本主義へと向かっているのです。

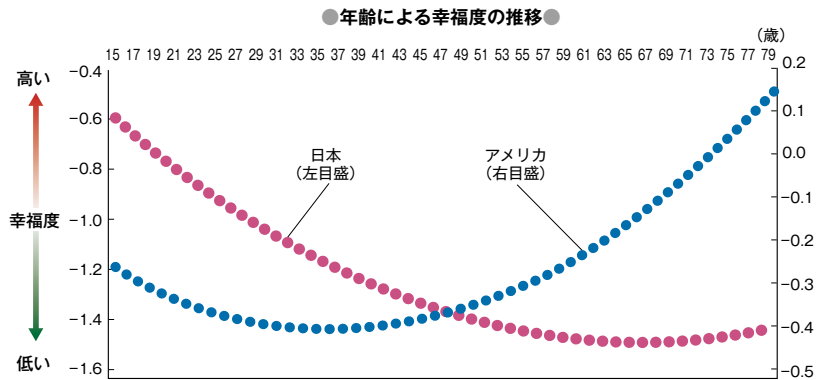
環境問題は資本主義にいくつもの理論的な問題を提起しています。近代の私的所有権の論理をつくったアメリカのジョン・ロックがモデルにした開拓時代のアメリカでは、個人がどれだけ働いて耕作地を私有して

も、自然や大地には十分な余裕がありました。しかし今は違います。地球資源は有限で、私有には限界があり、外部不経済(企業が産業活動による環境汚染物の排出などによつて社会にかかる負担)を内部化することが必要とされています。

明治時代、住友の第2代総理事・伊庭貞剛は四国の別子鉱山で、工場から出る煙が周りの森林や農地に環境被害を及ぼしたため、瀬戸内海の無人島に工場をそっくり移転して環境保全をしました。現代の企業もCO₂削減などの費用を社会に押し付けるのではなく、社会的企業として企業自身が内部化して処理することが求められています。もし削減目標が達成できなければ排出権を買い取る、あるいは社会費用として環境税を導入するといったことが必要となるでしょう。

経済学者のポール・ホーケン、人的資本・金融資本・製造資本に加えて自然も資本として認識しなければならぬという、自然資本主義を唱えています。自然は資本として認識されてこなかったが、自然という資本は使えばなくなり回復するまでに時間がかかる。人間活動で消費している自然資本はその再生産力の12.5%に上るといわれており、このまま進めば資源の枯渇は目

図② 高齢者が幸福でない日本 (平成20年度国民生活白書より)



(備考) 日本については、同白書の付注第1-3-1掲載の年齢および年齢の二乗の推定結果により作成。アメリカについては、David.G.Blanchflower, Andrew J.Oswald「Well-Being Over Time In Britain and the USA」掲載の Table4(1)の年齢および年齢の二乗の推定結果により作成

金融資本主義から環境社会資本主義へ 自然資本主義と社会的共通資本の理論

を借りることができ、リボルビング払いでローンの返済を先延ばしにして、過剰消費をすることができました。米国民の貯蓄率は1981年には11%でしたが、その後下がり続け、金融危機直前の2005年〜2006年にはほぼゼロになりました。本来、「収入-貯蓄-投資=消費支出」であるはずの家計の原理は、金融危機前のアメリカでは、「収入+借入-クレジット-消費支出=0」だった

わけです。貯蓄や投資は大切です。貯蓄や投資は自分の未来のために使うお金であり、貯蓄や投資をすることは、自分の未来を明るくすることだからです。皆、努力して毎月5000円や1万円を貯めた経験があると思いますが、まともな消費を身につけるためにも、こうした実感もてるお金の教育が必要だと思えます。

幸福のための行動

GDPの増大は幸福の増大を意味するのか？

平成20年度の国民生活白書にシヨックキングな図が載っています。「GDPの増大は幸福の増大を意味しない」（前ページ図①）では、実質GDPの上昇に対し、生活の満足度は1990年以降、低下し続けています。また「高齢者が幸福でない日本」（前ページ図②）を見ると、日本ではアメリカとは対照的に、年齢が上がるほど幸福度が下がり続けています。なぜ高齢者が幸福ではないのか。経済的な要因だけではないと思います。

アリストテレスは「幸福とは卓越性に即しての魂の活動」であると言っています。「卓越性」とはその人の優れた性質、「魂」とは目に見えないもの、「活動」とは状態の逆を指します。つまり幸福とは、「幸福な状態」ではなく「幸福な活動」、即ち自己実現にあると、アリストテレスは考えたのです。

マズローも同じように欲求5段階説で、自己実現を一番上に位置づけました。ところがマズローは晩年、この上にさらにもう1段階付け加えようとしていたことが、周囲の人の証言で明らかになっています。それは「コミュニティ発展の欲求」です。自己実現ができれば、次は人様のために何かしようとするのが人の幸せだと、マズローは考えたのです。

国民生活白書では「きずな」が大切であるといっています。信頼が高い社会やソーシャルキャピタルが存在している社会では、人々の幸福度は高い。お互いに支え合っていることが目に見える環境があること、社会的なつながりが存在することが幸福度を高めるのです。家族でも地域でも、職場でも学校でも、きずなをどうやってつくり直すかが大きな課題といえます。

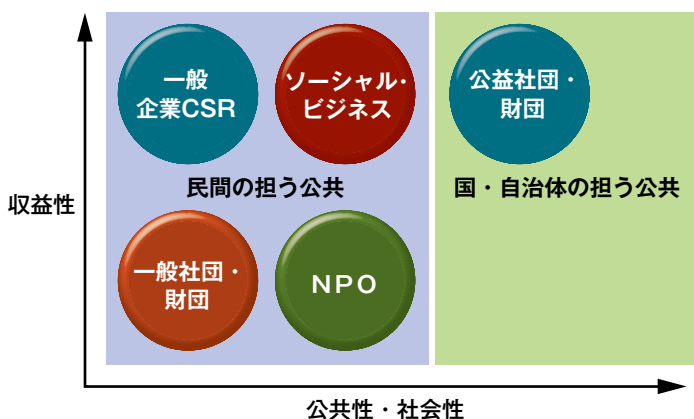
さないようにするためにどうしていくのが課題となっています。

昔の日本では、たとえば近江商人は「三方よし」といって、「買い手よし」「売り手よし」に加えて「世間よし」、つまり儲けさせてもらった地域に宿や橋をつくって利益の一部を還元していました。また倉敷紡績社長の大原孫三郎は、大原美術館をつくったり、奨学金基金を創設して有望な若者を留学させるなど、多くの社会事業を行いました。昔から尊敬を集める資産家は数々の社会事業を行ってきましたが、こうしたお金の回し方は資産家でなくともできることです。

そのために個人のできることで、①消費における社会責任、②貯蓄における社会責任、③投資における社会責任、④寄付があります。消費における社会責任とは、環境や循環に配慮した消費をすること。貯蓄における社会責任とは、CSRを推進している金融機関に貯蓄したり環境預金をするを指します。投資における社会責任にはSRI（社会責任投資）ファンド・環境関連ファンド・社会責任を果たしている企業への個別株式投資・市民出資を取り入れている自然エネルギーファンド・地方公共団体が発行するミニ公募債（住民参加型ミニ市場公募地方債）などへの投資が含まれます。

最後の寄付も重要です。アメリカで

図③ 民間の担う公共領域の拡大



は、子どもにお金の使い方を教える本の中で、お金は3つに分けなさいと教えます。1つは食べ物などを買うためのspendingのお金、2つ目は将来の自分のために貯蓄するsavingのお金、3つ目は人々のために使うsharingのお金です。こうしたお金の使い方を教えるのも、社会責任ファイナンスの芽を育てるためには良い方法だと思えます。

このように金融経済危機をきっかけに環境や社会貢献の重要性が増すとともに、金融も環境や社会貢献重視の方向に向かい始めました。企業や市民もそのためのお金の使い方を考えることが必要とされる時代となってきています。

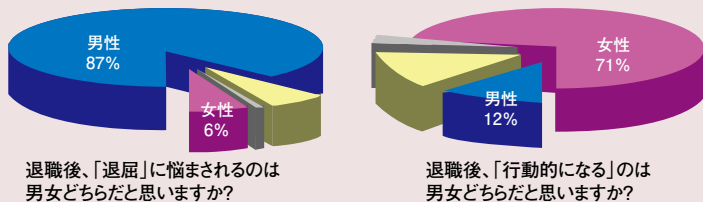
民間の担う公共性・社会性 これからの個人と社会責任ファイナンス

そのためにも今後は社会の中で民間の担う公共領域が拡大していきます。民間の担う公共には、NPO、公団社団、一般企業のCSR、ソーシャルビジネスなど、いろいろあります（図③）。金融経済危機を経て環境に目が向くと

もに、この民間の担う公共の役割がますます重要になってきました。それにあわせてお金の回し方についても、どうやって世の中に役立つお金の回し方をしていくのか、良い企業にお金を回し、悪いことをしている企業にはお金を回

図① 日本のリタイアメントは「女性優位」?

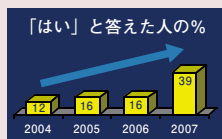
●退職後のライフスタイル:男女のどちらに当てはまるか?



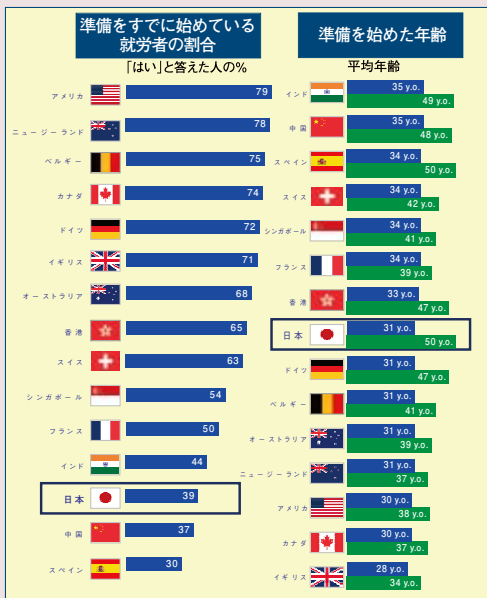
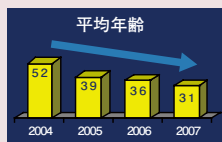
図② 4年間の推移から、「リタイアメントに対する意識の高まり」が見られる

●退職後の準備:4年間推移

退職後の準備をすでに始めている就労者



就労者の退職後の準備を始めた年齢



フランスを本拠とする世界最大級の保険・資産運用グループであるAXAが世界26カ国・地域を対象に退職後の生活に関する意識調査「第4回AXAリタイアメントスコープ」を実施しました。本調査から、日本人の退職に備える意識の高まりが明らかとなりました。就労者で「退職後の準備をしている」人の割合は2004年

の12%から39%へと27ポイント増加。準備を始める年齢も2004年の52歳から31歳へと大幅に早まりました。また、今回の調査から、「退職後のライフスタイルの男女比較」を追加。退職後のライフスタイルでは心の準備ができて「女性優位」が鮮明となりました。(図①)

アクサ生命保険株式会社

リタイアメントに対する日本人の意識はどう変わる?

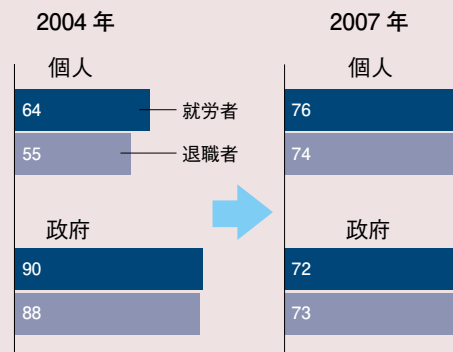
退職後の準備は自己責任
「退職後の収入について誰が責任を

「団塊の世代」の退職時期が本格的に始まった2007年、就労者で「退職後の準備を始めている」と回答した人の割合は、2004年調査の12%から27ポイント増の39%へと大幅に増え、「退職後の準備を始めた年齢」も2004年調査の52歳から31歳へと大幅に早まりました。ただ、日本人の退職後の準備に対する意識が高まっているとはいえず、諸外国と比較すると「準備を始めている」就労者の割合は15カ国・地域中13位と、国際的には依然低位にとどまっています。

退職後に備える意識は4年間で大きく変化
図②

人を対象に実施されましたが、以下はそのうち15カ国・地域を抽出し比較分析したものです。

図③ 経済的な不安が「自己責任意識」の高まりへ
●退職後の収入について誰が責任を持つべきか



もつべきか」という質問に対して、「個人が責任をもつべき」という回答が就労者では2004年の64%から76%へと増加する一方、「政府」とする回答が2004年の90%から72%へと減少し、初めて「個人」と答えた人の割合が「政府」を上回りました。また、公的な金の財源など「社会保障制度に問題がある」と考えている人の割合も、就労者では98%、退職者は94%におよび、15カ国・地域中トップとなりました。

これまでは国や企業、家族に支えられてきた退職後の生活ですが、平均余命が長くなる一方で少子化や核家族化が進み、社会保障制度への不信感や不安感が高まった結果、日本人のリタイアメントに対する意識も大きく動き出しているといえます。

調査結果の詳細はリタイアメントサイト (<http://www2.axa.co.jp/retirement-scope/>) でご覧いただけます。

Company Data

アクサ生命保険株式会社

代表者: 代表取締役社長兼CEO
マーク・ピアソン
創業: 1934年(前身: 日本団体生命の創業年)
資本金: 605億円
従業員数: 8,231人(2009年10月1日付でアクサ生命はアクサフィナンシャル生命と合併しました。数値は2009年3月末時点での2社合算の従業員数です)
URL: www.axa.co.jp

第1回
SFK 施設見学会
報告

終生、自分らしく暮らす住まい
「シルバーヴィラ向山」
「アプランドル向山」を見学



↑ 代表取締役社長の岩城隆就氏。北海道大学卒業後、三菱商事本社、ロンドン勤務を経て現職。楽しい高齢社会を作る会事務局長、社会福祉士

← シルバーヴィラ向山の前で



去る9月9日(水)、当法人および関連団体から15名が参加して第1回SFK施設見学会が行われました。当日は練馬区の閑静な住宅地にたつ有料老人ホーム「シルバーヴィラ向山」とコレクティブハウス「アプランドル向山」を見学。施設を運営する株式会社さんわ代表取締役社長の岩城隆就氏にお話を伺いました。

「シルバーヴィラ向山」は、終生自分らしく安心して暮らせる「長期滞在型ホテル」を指して、1981年、前社長の岩城祐子さんによつて設立。入居条件・管理規定は一切なし、飲酒も門限も自由、ペットも可という、個人の尊厳を大切にしているユニークな運営は、久田恵著『母のいる場所ーシルバーヴィラ向山物語』などでも知られています。

実際に訪れると、ダイニングルームではテレビを楽しむ入居者の隣でスタッフが遅めの昼食をとっていたり、別の部屋ではお茶会や出張理容室が行われていたり、広い館内はどこも開放的で活気に満ちています。要介護になっても社会との接点が大事との思いから、さまざまなイベントを行ったり、上の階の入居者も自由に上り下りできるような階段の両側と中央に手すりを設けるなど(両手で支えること)で楽に移動できるそうです。随所にきめ細かな工夫が凝らされています。

「シルバーヴィラ向山」の入居者は平均年齢87歳で、大半は要介護度4〜5。一方、隣接する「アプランドル向山」の入居者は、平均年齢83歳で約半数が自立の方々。こちらはより自立

自由時間倶楽部

活動レポート 第10回

自主運営で
多様な講座を開催
“頼れる大人の会”



自由時間倶楽部は、元気な中高年の皆様に、自己実現の喜びを実感していただく、個人会員制の倶楽部です。

現在では450名ほどの会員が加盟し、17の自主運営サークル活動に希望に応じて参加しています。

事務局は、各サークルの幹事から届く開催予定のスケジュールを、メールマガジンまたは印刷物の郵送で案内するのみで、事前調整、案内文の作成、当日の運営などは全て、サークルの幹事役が、運営・実施しています。

「頼れる大人の会」という倶楽部の中で最も歴史のあるサークルを簡単に紹介しましょう。当会はこれまでに芸術や文化の専門家の話、会員仲間の愉快な経験談、また得意分野の意外な話、カウンセリング技能体験などいろいろな分野

の講座を開いてきました。講座に相応しい講師の発掘と依頼、そして会場予約、参加費設定、案内状作り、当日の会場作り等々。そして報告書の作成。すべて幹事役の方々で自主的に話し合つて運営しています。こうした努力により参加者の評判は上々で、参加することの意義を実感されています。

このように他のサークルでも、3ヵ月前からの準備、そして報告書で終了となり、4ヵ月で一つの事業が完了します。幹事役の方は、大変な労力が必要と思われませんが、「参加者に喜ばれ感謝されることが一番の楽しみです」との感想が多く、自由時間倶楽部で自己実現されている様子が伺われます。

● 詳しくはホームページでどうぞ
<http://www.sfk21.gr.jp/jic/index.html>

施設概要

●シルバーヴィラ向山

開設：1981年（昭和56年）
 類型：住宅型有料老人ホーム
 居住の権利形態：終身利用権方式
 居室：全室個室（117室）

●アブランドル向山

開設：1997年（平成9年）
 類型：コレクティブハウス（集合住宅）
 居住の権利形態：賃貸方式
 居室：全室個室（45室）

◆事業主体

株式会社さんわ
 〒176-0022 東京都練馬区向山3-7-11
 TEL 03-3999-5416
 URL <http://www.silv villa.com>



↑アブランドル向山のラウンジで講演会。質問も相次いだ



→開放的で明るいリビングルーム

→厨房は両施設とも直営。「音や匂いも大事」とオーブンキッチンを採用



→浴室の隣では出張理容室が店開き



→厨房は両施設とも直営。「音や匂いも大事」とオーブンキッチンを採用

した生活を望む人向きの集合住宅として開設され、食事や生活支援・介護などのサービス希望に応じて利用できるほか、「シルバーヴィラ」への住み替えも可能です。住み替えても年金程度で暮らし続けることができるよう設計されているそうです。

両施設とも居室は全室個室ですが、「シルバーヴィラ」の個室のほうが小さなものは、入居者がどんな人かを考えた結果。「歩幅が変わると生活スペースの感じ方も変わる。高齢者の経年変化を想定することが大切」と岩城氏はいいます。また職員の平均年齢が56歳と高めなのは、「介護者は『老い』のわかる人、『老い』に共感のもてる人がいいから」との説明に、参加者も大いに納得。さらに「シルバーヴィラ」を「住宅型」有料老人ホームにした理由、入居一時金の償却期間の考え方など、興味深いお話を次々に披露していただきました。

最後に「施設の運営は、社会づくり。自立でも要介護でも、認知症や末期がんの人でも、一緒に暮らせる社会をつくっています」と締め括った岩城氏。含蓄に富んだお話はどれも感銘深く、充実した見学会となりました。

参加者の の ひと言

自由時間倶楽部 柴田純一さん

「老人ホームに関心があり、これまでも講演会などでお話を聞いてきましたが、実際に施設を見学するのは初めてでした。経営する岩城さんの高齢者への細かい配慮と開放的なお考えには感動しました。またこのような機会がありましたらぜひ参加したいと思います」

新会員のご紹介

株式会社 社会保険出版社

所在地：千代田区猿楽町
 業種：社会福祉関連図書出版
 代表者：代表取締役社長 高木哲史氏
<http://www.shaho-net.co.jp/>

廣瀬ビルディング株式会社

所在地：千代田区神田錦町
 業種：ビル賃貸等不動産業
 代表者：代表取締役社長 廣瀬元夫氏

武蔵商事株式会社

所在地：杉並区上荻
 業種：不動産業、飲食店経営
 代表者：代表取締役社長 宇田川紀通氏
<http://www.musashi-s.co.jp/>

大崎電気工業株式会社

所在地：品川区東五反田
 業種：計測・制御・情報通信機器類製造
 代表者：代表取締役会長 渡邊佳英氏
<http://www.osaki.co.jp/>

株式会社 千足屋総本店

所在地：中央区日本橋室町
 業種：果物類販売、レストラン経営
 代表者：代表取締役社長 大島 博氏
<http://www.sembikiya.co.jp/>



第2回 会員交流フォーラムを開催しました

10月1日（木）、第2回会員交流フォーラムが行われ、「健康長寿で生涯現役！」をテーマに、この問題に関する研究の第一人者で、ユーモアに富んだ語り口でも定評の首都大学東京大学院教授・星旦二氏に講演いただきました。今回は、合わせて当法人会員であるセントラルスポーツ株式会社のご協力による健康体操の実技指導も行われ、健康づくりについて改めて考えることができました。

なお星先生の講演内容については、本誌2010年春号（2010年3月発行予定）誌上でご紹介する予定です。

福祉・環境関連イベント

▶ “回想療法”の最前線を訪ねる 見学 & 講演会

11月28日（土）午後1時～

認知症治療に“回想療法”をいち早く導入し、数多くの治療実績で注目を集める千葉・総泉病院を訪ねます。（案内資料をご希望の方は事務局まで）

▶ エコプロダクツ 2009

12月10日（木）～12日（土）
 東京ビッグサイトで

日本最大級の環境展示会が開催されます。今年も東京商工会議所のブースにエコピープル支援協議会として出展します。ぜひご来場ください。入場無料です。

仕事 & 生活に生かせる「ライセンス」

「持続可能な社会」を私たちの手で

eco検定 (環境社会検定試験)[®]

環境に対する幅広い知識をもち、社会の中で率先して環境問題に取り組む“人づくり”、そして環境と経済を両立させた「持続可能な社会」を目指す方におすすめです。

グローバル社会に通用する
国際会計のスペシャリストを目指す

BATIC (国際会計検定)[®] Subject 1・2

Bookkeeping and Accounting Test for International Communication

グローバルに活動している企業への就職や財務・経理関連のプロを目指す方、自分の英語力をビジネスに生かしたいと考えている方におすすめです。

高齢者や障害者にやさしい住環境を提案する

福祉住環境 コーディネーター 検定試験[®] 1・2・3級

福祉・医療面と、住宅改修・福祉用具などの知識を併せもち、専門家と連携しながら最適な住環境を提案する、福祉社会の新しいプロフェッショナルです。

実際のビジネスで役立つ
実践的な法律知識を習得

ビジネス 実務法務 検定試験[®] 1・2・3級

企業の総務、法務などの専門セクション、特に約款を取り扱う仕事には有意義な検定。また、法律はどんな仕事でも関連してくるので、あらゆるセクションで役立ちます。

自分のセンスを活かして
色彩の魅力を引き出す

カラー コーディネーター 検定試験[®] 1・2・3級

ファッション、インテリア、エクステリア、都市環境における色彩計画、快適な住環境を演出するプランニング、商品開発、企業広報など、幅広い分野で活躍できます。

あなたのライセンス取得をバックアップしています

お問い合わせ・お申し込み方法

東京商工会議所

☎ 03-3989-0777

土・日・祝日・年末年始除く
10:00 ~ 18:00

http://www.kentei.org/

受験対策セミナー・通信教育講座のお問い合わせは

	受験対策セミナー	通信教育講座
福祉住環境コーディネーター検定試験 [®]	03-3989-0777	03-3370-2944
ビジネス実務法務検定試験 [®]	03-3989-0777	03-3352-7074
カラーコーディネーター検定試験 [®]	03-3989-0777	03-3283-7650

生活・福祉環境づくり21 2009年秋冬号 2009年11月6日発行
編集・発行 特定非営利活動法人 生活・福祉環境づくり21 (SFK21)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2 東京商工会議所ビル3階
TEL: 03-3283-7946 FAX: 03-3283-7984

生活・福祉環境づくり21 は平成10年7月14日、生活者が安心して暮らせる環境整備を目的に、東京商工会議所の呼びかけにより設立されました。

ご意見、ご要望などがございましたら
左記までお寄せください。

本誌記事を無断で複写、転載することを禁じます。

生活・福祉環境づくり21 ホームページ
<http://www.sfk21.gr.jp>